

保育・教育・療育関係者、療育に興味のある方に

明日からの支援が変わる！

子どもの「伝えたい」と「うまくいかない」を支える支援

～運動・言語・行動をつなぐ実践的アプローチ～

子どもが「なぜ難しいのか」「どこでつまづいているのか」を、運動・言語・行動の3つの視点から多面的に理解し、
子どもが力を発揮しやすい条件を整える支援の考え方と実践例を学びます。



ことのはプラス-彩り-
石垣教室



日時

2026年10月20日(火)

14:00～16:00(受付13:30～)



場所

石垣市役所 1階 コミュニティルーム

〒907-8501 沖縄県石垣市字真栄里 672 番



定員

50名(先着順)

参加費:無料



対象

保育・教育・療育関係者、
療育に興味がある方

(保育士、教諭、指導員、相談支援専門員等)

こんな方におすすめです！

- ☒ 子どもの行動の背景を多面的に理解したい方
- ☒ 運動・言語・行動をつなげて支援を考えたい方
- ☒ 子どもの「つまづき」に早く気づきたい方
- ☒ 日々の関わりのヒントを得たい方

「うまくいかない」の背景を、3つの視点からアプローチ！

運動の視点

感覚統合 × CO-OP

感覚のつまづきを整え、目的に向けた運動スキルを“子どものやり方”に合わせて習得していくアプローチ。

- 感覚統合理論をベースに、子どもの感じ方・動き方を理解
- CO-OPアプローチで、日常の目標に向けたスキル習得を支援



言語の視点

水鉄砲モデル

ことばが出るまでのプロセスを「貯める→選ぶ→出す→届く」の4段階で理解する、実践的な言語支援モデル。

- 子どもの中の「ことばの水の流れ」を可視化
- どこが詰まっているのかを見極め、届けたい相手に伝えることばを支援



行動の視点

ポジティブ行動支援 (PBS)

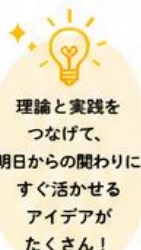
行動の“理由”に着目し、環境を整え、望ましい行いを増やす支援。学校・保育・医療の現場で広く活用。

- 「先行条件(きっかけ)→行動→結果」の流れを整理
- 予防的支援と代替行動の獲得で、困りごとを減らし、子どもが安心して過ごせる環境づくりを目指す



研修で学べること

- ☒ 運動・言語・行動の発達の原理と関連性
- ☒ 「うまくいかない」背景を3つの視点から理解する
- ☒ 身体の手台を整える支援のポイント(感覚統合-CO-OP)
- ☒ ことばの発達を促す支援のポイント(水鉄砲モデル)
- ☒ 行動の背景を整理し、環境を整える支援(PBS)
- ☒ 支援の具体例と実践のヒント



講師

沖縄福祉株式会社
ことのはプラス-彩り-石垣教室
言語聴覚士 原田 旬

言語聴覚士として、子どもの発達支援に携わりながら、運動・言語・行動をつなぐ視点で支援を行うことの大切さを現場で実践。保護者や支援者への支援の手立てを大切にしています。



お申し込み方法

下記URL または右記QRコードからお申し込みください。
※定員になり次第、締め切らせていただきます。

申込URL <https://forms.gle/bsqfoaB2PppxB4wR8>

申込締切 2026年10月13日(火)

申込用 QRコード



スマートフォンから簡単にお申し込みいただけます！



お問い合わせ先 ことのはプラス-彩り- 石垣教室 TEL: 0980-87-5355 | 担当: 長田正秀